

一般財団法人 伊藤忠兵衛基金

2020 年度 事業報告

目次

1. ごあいさつ	P2
2. 沿革	P3
4. 事業活動報告（2019年度～2020年度）	P4-5
5. 寄附活動報告（2019年度～2020年度）	P6

一般財団法人 伊藤忠兵衛基金



代表理事 伊藤 勲 ごあいさつ

2012年4月1日に一般財団法人 伊藤忠兵衛基金として新たなスタートを切ってから、本年で9年目を迎えます。当財団は国家社会から蒙った恩恵に報いるため、昭和14年（1939年）、二代伊藤忠兵衛はじめ伊藤忠商事株式会社、丸紅株式会社がその基金を拠出して設立した財団であります。これまでも日本の文化興隆を目的として、学費補給・学術研究の助成・文化厚生事業の助成を対象とした支援を実施してまいりました。今後は、より一層目的に沿った事業の充実を図るとともに運営管理体制を整備し、学術・文化の振興及び青少年の育成に寄与すべく努力してまいります。なにとぞ、皆様方の一層のご指導ご支援を賜りますよう、今後とも宜しくお願い申し上げます。

沿革

昭和14年5月30日 文部省、厚生省から設立許可される。

設立発起人：

伊藤忠兵衛 伊藤竹之助 古川鐵次郎

設立時の理事：

平生鈞三郎（理事長）	村田省藏（大阪商船社長）
松本烝治（前商工大臣）	岸本吉左衛門（前岸本商店社長）
後藤文夫（前総理代理）	伊藤忠兵衛（伊藤忠商事社長）
楠本長三郎(大阪帝大総長)	伊藤竹之助（伊藤忠商事専務）
唐沢俊樹（前警保局長）	古川鐵次郎（丸紅専務）

昭和14年度の第1回事業

文化事業助成費・	10,000 円を支出
厚生事業助成費・	10,000 円を支出
学術研究助成費・ 8 件、	13,000 円を支出
学費補給 20 名、	6,600 円を支出

昭和20年12月	植場鐵三が理事長に就任
昭和39年3月	伊藤茂八郎が理事長に就任
昭和56年11月	文部省、厚生省両省の所管から、文部省の専管法人に変更が許可され、同時に当会規約の一部変更の許可を取得
昭和58年10月	伊藤恭一が理事長に就任
平成2年3月	海外留学生制度を導入し、エル・サルバドルから留学生第1号を迎える。
平成6年10月	宇野 収が理事長に就任
平成12年12月	伊藤 勲が理事長に就任
平成24年4月	内閣府より「一般財団法人」の認可を受け、財団名を伊藤忠兵衛基金へ名称変更

事業活動報告

	(2019 年度実績)	(2020 年度実績)
学術研究事業助成	6,000,000 円	6,000,000 円
学費の補助	6,000,000 円	6,000,000 円
文化厚生事業助成	16,580,000 円	15,500,000 円
合計	28,580,000 円	27,500,000 円

2020 年（事業内訳）

・学術研究事業助成

『対象 若手研究者及び先生（講師・准教授・助教等）』

名古屋大学・京都大学・大阪大学・神戸大学の 4 大学 計 12 名

に 1 人あたり 50 万円で計 600 万円を助成。

・学費補給

『対象 博士課程後期の学生』

名古屋大学・京都大学・大阪大学・神戸大学の 4 大学 計 12 名

に 1 人あたり 50 万円で計 600 万円を助成。

・文化厚生事業助成

甲南小学校 『国際理解教育にたいする助成』 : 500 万円

滋賀大学 『伊藤忠兵衛の経営活動に関する総合研究』 : 150 万円

甲南大学 『バイオナノテクノロジー研究に対する助成』 : 500 万円

甲南大学 『留学生に対する奨学金』 : 0 万円

海陽学園 『教育振興に関する寄附』 : 300 万円

公益財団法人豊郷済美会 : 100 万円

合計 1,550 万円

令和2年度 事業報告書
(自2020年4月1日～至2021年3月31日)

一般財団法人 伊藤忠兵衛基金

1. 学術研究の助成
下記12件 合計6,000,000円を交付した。

対 象 先	内 容	金 額	
名古屋大学/宇宙地球環境研究所	特別研究員	伸展物非搭載人工衛星による磁場観察技術の確立に関する研究	500,000
名古屋大学/医学附属病院	助教	虚血性心血管疾患における血管新生動態の生態内解析に関する研究	500,000
名古屋大学/理学研究科	講師	表面カスケード反応を志向した複合酸化物—有機配位子ハイブリッド触媒の創出に関する研究	500,000
京都大学/人間・環境工学研究科	助教	分子クラスター形成する遷移金属化合物を用いた潜熱蓄熱材料に関する研究	500,000
京都大学/工学研究科	准教授	革新的なナノカーボン材料「単層グラフィジン」の精密合成とその半導体特性の解明に関する研究	500,000
京都大学/生命化学研究科	助教	桿体視細胞が持つもう一つの光応答機構に関する研究	500,000
大阪大学/大学院文部研究科	准教授	天明期から寛政期における新嘗祭・大嘗祭に関する研究	500,000
大阪大学/大学院生命機能研究科	助教	細胞内鉄代謝と胎児性決定に関する研究	500,000
大阪大学/大学院理学研究科	助教	金属フリーなアモルファス有機りん光材料の開発に関する研究	500,000
神戸大学/国際文化学研究科	准教授	国際交流を通じた地域振興に関する研究	500,000
神戸大学/バイオシグナル総合研究センター	助教	病態モデルマウスを用いた脊髄小脳変性症治療薬の探索に関する研究	500,000
神戸大学/保健学研究科	助教	C型肝炎ウイルス感染粒子形形成を阻害するバイオプローブを用いたアポリポタンパク質産生制御機構の解明に関する研究	500,000
計		6,000,000	

2. 文化厚生事業の助成
下記5件 合計15,500,000円を交付した。

対 象 先	内 容	金 額
甲南小学校	国際理解教育に対する助成	5,000,000
滋賀大学	伊藤忠兵衛の経営活動に関する総合研究	1,500,000
甲南大学生命工学研究科	バイオナノテクノロジー研究に対する助成	5,000,000
海陽学園	教育振興に関する寄付	3,000,000
公益財団法人豊郷済美会	教育振興に関する寄付	1,000,000
甲南大学	留学生に対する奨学金 (コロナのため留学生なし)	0
計		15,500,000

3. 学費の補助
名古屋以西の国立4大学(名大、京大、阪大、神大)に在籍する
博士課程後期各学年1名/計12名に対し各6,000,000円を支給

対 象 先	内 容	金 額
名古屋大	理学研究科 博士課程後期課程	1年 500,000
	工学研究科	2年 500,000
	工学研究科	3年 500,000
京 都 大	工学研究科	1年 500,000
	人間・環境学研究科	2年 500,000
	工学研究科	3年 500,000
大 阪 大	工学研究科	1年 500,000
	経済学研究科	2年 500,000
	理学研究科	3年 500,000
神 戸 大	法学研究科	1年 500,000
	工学研究科	2年 500,000
	経営学研究科	3年 500,000
計		6,000,000

寄附活動報告

	(2019 年度実績)	(2020 年度実績)
寄附	1,500,000 円	500,000 円

2015 年より

- ・寄附先（一般社団法人 KIP 知日派国際人育成プログラム）50 万円

経緯

3 月 伊藤公一理事より 2008 年に発足した KIP は東京大学・一ツ橋大学・慶応大学等の日本人学生を対象に、日本のことを知り、考え、そして海外に発信出来る力の育成及びリーダーシップの育成等、次世代育成を目的とする一般社団法人です。

活動内容は、平均月 1～3 回で討論会や地方研修などを行っており、年 1 回は海外の大学にて討論会を行っております。

参加者は学生中心であり、海外研修費用の捻出が難しいため伊藤忠兵衛基金より寄附との提案があり、理事会・評議員会で承認をいただく